

館長のガラストーク



「ペルシャ風瑠璃碗」

この作品は、現在の企画展のために当館が制作を依頼し、迫田岳臣さんがガラスの素地を吹いて石田彩さんが切子を加えたものです。原型は正倉院御物の中にある、6世紀頃ササン朝ペルシャの王立工房で作られた白瑠璃碗（はくるりのわん）で、全面に円文切子（えんもんきりこ）が施されています。連続した円文は煌く六角形のパターンを形作り、また、凹レンズのように内側を無限に続く入れ子構造のように映し出しています。石田さんの方が原型より円文を深く彫り込んでいるので、ウランガラス特有の光りのグラデーションと入れ子状の映り込みがより効果的に現れています。

石田さんは、倉敷芸術科学大学を卒業する頃から切子の研究と復元に取り組み、同時期に岡山市立オリент美術館で行われた古代ガラスの復元の企画にも参加しています。その技量は現在では国際的な評価を獲得し、イギリスの大英博物館によるペルシャ碗の復元や、オリент美術館による円形切子碗の復元の際にも招かれています。また、古代ガラスの研究成果を現代の新作の中に取り込み、各地で開催される個展やグループ展で個性的な作品を発表しています。原型となった白瑠璃碗は、ササン朝ペルシャの王が臣下に下賜した特別なもので、中国に1個、日本に2個伝世するだけのものです。ウランガラスで作られた世界で唯一の「ペルシャ風瑠璃碗」も、独特の輝きで未永く人々を魅了してくれることでしょう。

妖精の森ガラス美術館 館長 畠山 耕造

＜展覧会情報＞ 岡山のガラス作家たち Part.1「光とかがまり：ガラスの塊量表現」
—倉敷芸術大学を中心に— 2011年9月28日(水)～2012年3月26日(月)

★特報！ 現在、期間限定でウランガラスを用いた吹きガラス体験を受け付けています。詳細は美術館までお問い合わせください。

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

鏡野町子育て支援センター どなたでも気軽にお越しください

1月の行事予定

1日	日	} 年末年始 休み
2日	月	
3日	火	
4日	水	
5日	木	
6日	金	★読み聞かせ 図書館
7日	土	
8日	日	
9日	月	
10日	火	} ★子育て相談 ★身体測定
11日	水	
12日	木	
13日	金	
14日	土	
15日	日	
16日	月	★えいごで遊ぼう
17日	火	
18日	水	
19日	木	★リトミック
20日	金	★簡単工作 図書館
21日	土	
22日	日	
23日	月	
24日	火	★うたとリズム
25日	水	ゆびヨガ
26日	木	
27日	金	
28日	土	
29日	日	
30日	月	
31日	火	★誕生会

★印は毎月定例行事です

ゆびヨガでリラックス♪

1月25日(水) 11:00～11:50

下半身のリンパ・マッサージを
皆で教えてもらいましょう



県北の子育て支援情報 を集めた

ホームページができました♪

<http://kenhoku-kosodate.org/>
携帯からも閲覧できます



お問い合わせ先
鏡野町子育て支援センター
苫田郡鏡野町竹田177
TEL&FAX(0868)54-4035

開所時間 10:00～15:00
対象者 未就学児とその保護者
利用料 1家族1回100円必要です